

# 松田みゆき

## ママさん議員活動報告

第25号

2017年3月発行

<松田みゆき事務所>  
〒816-0983 大野城市  
月の浦 5-11-15  
TEL : 092-577-0884  
FAX : 092-577-0884  
メール : mm@matsudamiyuki.com

【裏面もあります！】  
■防災・歴史・子どもに  
重点をおいた予算  
■百円で博多南駅に  
行く方法

マルチメディア  
デージー図書を  
再生するプレーヤー  
はインターネットで  
無償ダウンロード  
できます。  
詳しくは  
「マルチメディア  
デージー」で検索し  
てくださいね。



### 弁当の日実践日本一を目指す福岡県

#### 経験の積み重ねが生きる力に

平成13年香川県の小学校で竹下和男校長（当時）が始めた「弁当の日」。子どもが自分でお弁当を作って学校に持つてくるといふ取り組みです。何をやるかを決めることも、買い出しも、調理も、弁当箱に詰めるのも、片付けも、子どもが行ないます。親も先生も、その出来具合を批評も評価もしないといふ約束です。

福岡県は平成26年、新年度から今後3年間で子どもがつくる弁当の日実践日本一を目指すと言いました。現在「弁当の日」実践校は全国で1800校を超えるまでに広がっています。近隣市でも積極的に小・中学校実施されていますが大野城市では広がりが見られない現状にあります。

「弁当の日」は食に関する様々な実践力を児童生徒に総合的に身に着けるためにとっても効果のある取り組みです。効果として①弁当を作ることによって「食に対する関心」を高めることができる②「食に関する実践力」を培うことができる③「感謝の心」を育むことができる④「生きる力」を育むことができる⑤「自立」が促される⑥家族や友人間の「絆」を深めることができる等があります。大野城市でも未実施校が実施できるよう提案をしました。

「弁当の日」応援プロジェクト事務局では弁当の日講演会開催を希望する学校やPTAへの講師派遣の費用助成を行っています。平成29年度は17校の講師派遣費用助成がなされる予定です。

#### 心をはぐくむ読書、読み聞かせ、絵本の力

子どもの読書活動は、人生をより深く生きる力に身につけていく上で欠くことのできないものであり、社会全体で積極的に環境の整備推進は大変重要です。また、平成23年3月に発生した東日本大震災後、被災地の多くの子どもたちが不安に直面していた際、全国から寄せられた本や絵本が子どもたちに生きる希望を与えました。このことから子どもが未来をたくましく切り開くための活力の源となることが改めて認識されています。第2次大野城市子ども読書活動推進計画が策定されて2年半が過ぎ、現在の進行管理と実施状況について一般質問を行いました。



マルチメディアデージー図書を再生しているところ

裏面につづきます

# 平成29年3月定例会 災害対策基金積立3億円

## 防災・歴史・子どもにも重点をおいた予算

平成29年度実施計画事業は261事業あります。そのうちの新規は30事業あります。今回防災・歴史・子どもにも重点をおいた予算編成である印象を受けました。

防災拠点となる市庁舎の耐震補強工事が最終年度になります。その他①災害発生時の応急対策などに要する経費、復旧・復興事業に要する経費及び防災関連事業に要する経費について必要な財源を基金に積み立てるもの(3億円)②公民館・各コミュニティセンターなど計36カ所に災害時特設公衆電話設置事業③災害情報伝達システムの子局増設・移設やデジタル化更新に向けた調査設計④街頭見守りカメラ3カ所設置(錦町1丁目、月の浦、平野台)⑤災害廃棄物処理計画策定事業⑥老朽化や耐震化していない管路の配水管改良更新工事事業などがあります。

歴史事業として①大野城心ふるさと館整備事業に約14億5400万円②大野城

トレイル整備事業に1億2140万円③市内回遊レンタサイクル導入実証実験事業④地域情報発信まち歩きアプリ「ジョークエスト」運用事業などがあります。



子どもや子育て支援事業として①待機児童解消のため私立幼稚園の認定子ども園移行整備事業(平成29年度は大野幼稚園)②ひとり親家庭相談事業③不登校支援事業としてスクールソーシャルワーカー増員④ランドセルクラブ事業用タブレットパソコン購入(180台)などがあります。

その他にも在宅介護支援センターにケアマネジャーを追加配置する総合相談事業や生活困窮者自立支援事業に家計相談支援事業を追加して実施するもの、障がい者施設に通所している費用の助成など福祉分野においても新規・拡大事業がなされています。

### 路線とダイヤ変更でさらに便利に

春日市のコミュニティバスは平成29年3月1日から路線とダイヤが変更されました。平日11便土日10便だったダイヤが全日12便に統一ダイヤ改正されました。星見ヶ丘線(星見ヶ丘入口)と上白水線(天神山3丁目)の各1カ所にバス停が増設され、春日原線のエリア拡大とザ・モール春日店前にもバスが停車するようになりました。

大野城市は春日市や太宰府市との市境の地域があります。コミュニティバスの相互乗り入れや広域連携が可能になれば、ますます市民の足の確保となりうか。気軽に外出できる仕組みづくりが必要だと考えます。これまでにふれあい号のフォレストシティ乗り入れやコミュニティバスの広域連携、デマンド交通の実施について、博多南駅へのバス路線の開通など政策提案して参りました。今後も交通機関に対してしっかりと取り組んで参ります。



### で博多南駅に行くには?

(月の浦区から春日市のコミュニティバスを利用した場合)

春日市コミュニティバス	2便
星見ヶ丘線	9:45発
星見ヶ丘入口	9:45発
コミュニティバス	3便
バスセンター	10:09着
上白水線	10:21発
バスセンター	10:38着
JR博多南駅	10:45発
JR博多南駅	10:53着

※コミュニティバスセンターにて他路線に乗り継ぐ場合は無料。バスセンターで降車時に「乗り継ぎカード」を受け取り乗り継いだバスの降車時に乗務員に渡してください。

春日市コミュニティバス大土居バス停降車し西鉄バス大土居バス停に移動し、博多南駅行きに乗車することもできます。その場合は100円+170円で計270円かかります。

### ～松田みゆきプロフィール～

1976年5月30日春日市生まれ  
春日西幼稚園卒園  
春日西小学校卒業  
春日西中学校卒業  
福岡県立春日高等学校卒業  
(15期生 現在 同窓会副会長)  
中村学園短期大学食物栄養科卒業(40期生幹事)



2011年大野城市議会議員 初当選  
福祉文教委員会(～2013年)  
住居表示審議会(～2013年)  
2013年都市環境委員会(2015年)  
広報委員会(～2015年)  
2015年大野城市議会議員2期目当選  
総務企画委員会副委員長  
決算特別委員長

土地開発公社理事  
民生委員推薦会委員  
  
民進党青年委員会  
民進党男女共同参画委員会  
なでしこ政治塾運営委員